

大学による地方創生人材教育プログラム構築事業(COC+R) 中間評価結果

COC+R 大学名	徳島大学
事業名	とくしま創生人材・企業共創プログラム

【総括評価】

A: 計画どおりの取組であり、現行の努力を継続することによって本事業の目的を達成することが期待できる。

【コメント】

<優れている点>

- ・共同授業や短期訪問実習（エクスターンシップ）の実施、実践型インターンシップの拡充により、目標を上回る学生の事業参加実績が認められる。
- ・「女性の県外流出」の課題に対して、参加校との単位互換を見据えた授業が開発（開講予定）されている。
- ・独自の「地域クリエイターズ・マイレージ・ポイント（COC+R 履修管理システム）※」が運用されている。
- ・4名の地方創生コーディネーターが学生と受け入れ先をつなぎ、丁寧な指導・支援を行うほか、FD 地域人材育成フェスタの開催や「実践型インターンシップコーディネーターの手引き」の作成など教育の質の担保に向けた取組が行われている。

※履修生が成績に応じてポイントが付与され、自身の履修状況の確認ができ、就職時に活用できる履修証明書を自動発行できる WEB システム

<改善を要する点>

- ・本事業の地域内への波及効果を高めるために、参加校との連携・協働を図ることが必要である。
- ・企業採用力（地域をけん引する人材が当該企業を選び、成長できるための職場環境の改善や募集活動の工夫）や経営力の向上に向けて、大学との「共創」を促進するために、参加校の卒業生調査などを一層活用し、地域における人材ニーズの把握に努めることが必要である。